

船舶事故等調査報告書

平成25年9月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2013広第78号
事故等種類	衝突（棧橋）
発生日時	平成25年4月6日（土） 10時00分ごろ
発生場所	香川県多度津町佐柳港 佐柳港9号防波堤灯台から真方位308°90m付近 （概位 北緯34°20.1′ 東経133°37.8′）
事故等調査の経過	平成25年5月14日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	旅客フェリー 新なぎさ、86トン
船舶番号、船舶所有者等	134778、三洋汽船株式会社
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）
死傷者等	なし
損傷	本船 波よけフェンダーに損傷 棧橋 なし
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗り組み、佐柳港内の本浦港棧橋に船首着けで着棧し、船尾方から風波を受ける状況下、船体の上下動を抑えるために微速力前進とし、船首を本浦港棧橋に押し付けた状態で乗船作業を終え、旅客5人を乗せ、車両1台を積載して出港しようとしたところ、平成25年4月6日10時00分ごろ、船体が上下動し、船首が同棧橋に接触した。 船長は、多度津町高見島へ向けて航行中にランプゲートのヒンジ部分からの浸水を認め、同町高見港に到着後、船体を確認し、波よけフェンダーの損傷に気付いた。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東、風力 6、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の初期、波高 約1.5m
その他の事項	船長は、本浦港棧橋で船首が棧橋に接触した際、大きなショックを感じなかった。 本船は、4月11日入渠し、波よけフェンダーを交換した。
分析	
乗組員等の関与	なし
船体・機関等の関与	なし
気象・海象の関与	あり
判明した事項の解析	本船は、佐柳港内の本浦港棧橋に着棧中、風波の影響で船体が上下動したことから、船首波よけフェンダーが棧橋に衝突したものと考えられる。

<b>原因</b>	本事故は、本船が、佐柳港内の本浦港棧橋に着棧中、風波の影響で船体が上下動したため、船首波よけフェンダーが棧橋に衝突したことにより発生したものと考えられる。
-----------	---